

# 自叙伝・回顧録

## 取材と執筆のご案内

創業者や会長・社長の一代記を残したい、歩んできた人生を若い人たちに伝えたい、そんなときはインタビューライターにご依頼ください。自分では書けない、話せるけれど文章に自信がないという場合も大丈夫。書籍1冊（200ページ目安）であれば、10時間のインタビューから1冊分のテキストに仕上げることが可能です。

### テキスト完成までの手順

#### ① 構成用ヒアリング 2時間

建築に設計図があるように、本を書くときも全体像がわかる設計図が不可欠です。どんな本にしたいのか、何の話を入れたいのか、それはどれくらいのボリュームが必要なのか、原稿に取りかかる前にお聞きします。

#### ② 構成（台割）を作成+1時間面談

章立て・小見出し・書くボリューム・写真の有無などを考慮した本の設計図（台割）を作成します。これを基準にすべての作業が進みます。2時間の構成用ヒアリング後に作成し、作成後に1時間お会いして確認・修正します。

#### ③ 原稿作成用インタビュー 10時間

いよいよ中身を書くためのインタビューです。2時間×5回が目安、基本的に台割に書かれた順番でお聞きしていきます。思い出したことはなんなりとお伝えください。思いもかけない出来事がよみがえったり、当時の気持ちを振り返ったり、話し手にも聞き手にも楽しい時間です。

#### ④ テープ起こし10時間分（外注）

インタビューは録音して、専門の業者に外注してテキスト化します。お話しいただいた内容を細かく読み取って原稿に落とし込むために、必須の作業となります。

#### ⑤ 原稿作成 200ページ・修正

2時間インタビューで1章分をお話いただくのが目安。テキストも1章ごとに作成、確認が可能です。台割を基に作成、記載に間違いがあれば直します。

#### ⑥ 完成



▲何を書くか、どのくらい入れるのか。本の設計図（台割）をしっかりと作ると、後工程でのブレが発生しません。

← ①②の工程だけでも承ります

### 費用の目安

① 構成用ヒアリング	20,000円
② 全体構成（台割作成）	60,000円
③ 原稿用インタビュー	100,000円
④ テープ起こし	120,000円
⑤ 原稿作成(200~216P)	400,000円

合計 700,000円+税+交通費

※各作業が完了した段階で、完了した月の末日締めで都度ご請求をいたします

※文字数や取材回数が増える場合は上記に加算となります

詳しくはお問い合わせください

okamura@edi-labo.com

<http://edi-labo.com>

インタビューライター 丘村奈央子